



事業報告書	
医療法人整理番号	00330
報告期間	令和6年5月1日
自	令和7年4月30日
至	
1 事業報告書の概要	
(1) 名称	医療法人社団赤松眼科医院
分類①	社団（出資持分あり）
分類②	その他
分類③	基金制度不採用
都道府県	兵庫県
市区町村	三木市
町名・番地	末広1-7-14
建物名	
(3) 設立認可年月日	従たる事務所の記載はこちら 平成2年6月4日
(4) 設立登記年月日	平成2年7月16日
(5) 理事長の氏名	赤松
姓	繁
名	5
役員及び評議員の人数	理事長を含む人数を記載すること。
役員及び評議員	記載はこちら
2 事業の概要	
(1-1) 本来業務（病院、診療所）	記載はこちら
(1-2) 本来業務（介護老人保健施設、介護医療院）	記載はこちら
(2) 附帯業務	記載はこちら
(3) 収益業務	記載はこちら
(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項	記載はこちら
(5) 当該会計年度内に発行した医療機関債	(5)、(6)については、医療機関債を発行又は購入する医
(6) 当該会計年度内に購入した医療機関債	療法人が記載し、(7)以下については、病院、介護老人保
(7) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設	健施設又は介護医療院を開設する医療法人が記載し、 診療所のみを開設する医療法人は記載しなくても差し支え ないこと。
(8) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容	全ての指定内容について記載しても差し支えない。
(9) その他	当該会計年度内に行われた工事、医療機器の購入又は リース契約、診療科の新設又は廃止等を記載する。（任 意）

書業報告

[illegible]

事業報告書

2-(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

日付 議決又は同意した事項

令和6年6月25日 令和5年度決算の決定

注) 2-(5)、2-(6)については、医療機関債を発行又は購入する医療法人が記載し、(7)以下については、病院、介護老人保健施設又は介護医療院を開設する医療法人が記載し、診療所のみを開設する医療法人は記載しなくても差し支えないと。

2-(5) 当該会計年度内に発行した医療機関債

[illegible]

注) 医療機関債の発行総額、申込単位、申込期間、利率、払込期日、資金使途、償還の方法及び期限を記載すること。なお、発行要項の写しの添付に代えても差し支えない。

医療機関債を医療法人が引き受けた場合には、当該医療法人名を全て明記すること。

2-(6) 当該会計年度内に購入した医療機関債

医療機関間の発行により資産の取得が行われる医療機関に自らの医療機関を有しており、

これらの医療機関が地域における医療連携を行っており、

かつ、当該医療連携を継続することが自らの医療機関の機能を維持・向上するために必要である理由

[illegible][illegible]

工、医療機関を買収する医療法人は、医療機関の発行による資産の取得が行われる医療機関と同一の二次医療圏内に自らの医療機関が地域における医療機能の分化・連携に資する医療連携を行っているか。当該医療連携を継続することが自らの医療機関の機能を維持・向上するために必要である理由を記載すること。

- 購入元医療機関署名、発行元医療法人名、購入総額及び償還期間を記載すること。なお、契約書又は償還証書の写しの添付に代えても差し支えない。
- 購入元医療機関署名、発行元医療法人名、購入総額及び償還期間を記載すること。なお、契約書又は償還証書の写しの添付に代えても差し支えない。

2-(7) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設

[illegible]

2-(8) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容

[illegible]

注) 全ての指定内容について記載しても差し支えない。

[illegible][illegible][illegible]

(イ) 当該会計年度内に完了した工事
医療機器の購入又はリース契約、診療科の新設又は廃止等を記載する。(任意)

様式11-2

法人名 医療法人社団 赤松眼科医院

※医療法人整理番号

所在地 兵庫県三木市末広1丁目7番14号

財 産 目 録

(令和 7年 4月 30日現在)

1. 資 産 額	88,574 千円
2. 負 債 額	24,047 千円
3. 純 資 産 額	64,527 千円

(内 訳)

(単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	58,409
B 固 定 資 産	30,165
C 資 産 合 計 (A+B)	88,574
D 負 債 合 計	24,047
E 純 資 産 (C-D)	64,527

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

千円未満の端数処理のため、金額の合計と内訳が一致しないことがある。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

建 物 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

法人名 医療法人社団赤松眼科医院
所在地 兵庫県三木市末広1-7-14

※医療法人整理番号 00330

貸借対照表
令和7年4月30日 現在

(単位:千円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
I 流動資産	58,409	I 流動負債	2,244
II 固定資産	30,165	II 固定負債	21,803
1 有形固定資産	11,616	(うち医療機関債)	
2 無形固定資産	339	負債合計	24,047
3 その他の資産	18,210	純資産の部	
(うち保有医療機関債)		科目	金額
		I 基金	15,000
		II 積立金	49,527
		(うち代替基金)	
		III 評価・換算差額等	
資産合計	88,574	純資産合計	64,527
		負債・純資産合計	88,574

(注) 経過措置医療法人は、純資産の部の基金の科目の代わりに出資金とするとともに、代替基金の科目を削除すること。

法人名 医療法人社団赤松眼科医院
所在地 兵庫県三木市末広1-7-14

医療法人整理番号	00330
----------	-------

損 益 計 算 書
自 令和6年5月1日 至 令和7年4月30日

(単位：千円)

科目		金 額	
I 事業損益			
A 本来業務事業損益			
1 事業収益			69,895
2 事業費用			69,043
本来業務事業利益			852
B 附帯業務事業損益			
1 事業収益			
2 事業費用			
附帯業務事業利益			0
	事業利益		852
II 事業外収益			110
III 事業外費用			265
	経常利益		697
IV 特別利益			
V 特別損失			
	税引前当期純利益		697
	法人税等		188
	当期純利益		509

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。
2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。

法人名	医療法人社団 赤松眼科医院	※医療法人整理番号					
所在地	兵庫県三木市末広1丁目7番14号						

関係事業者との取引の状況に関する報告書

(1) 法人である関係事業者

種類	名称	所在地	資産 総額 (千円)	事業の内 容	関係事業 者との関 係	取引の内 容	取引 金額 (千円)	科目	期末 残高 (千円)
該当なし									

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

(2) 個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関係事業 者との関 係	取引の内 容	取引 金額 (千円)	科目	期末 残高 (千円)
該当なし							

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

- (注) 1 関係事業者ごとに記載すること。
 2 種類は医療法施行規則第32条の6に定める関係事業者のうち該当する関係を記載する。
 3 近親者である場合には続柄を記載する。
 4 次に定める取引については上記の注記を要しない。
 イ 一般競争入札による取引並びに預金利息及び配当金の受取りその他取引の性格からみて取引条件が一般の取引と同様であることが明白な取引。
 ロ 役員に対する報酬、賞与及び退職慰労金の支払い
 4 該当する取引がない場合には「該当なし」と記載する。

監 事 監 査 報 告 書

医療法人社団 赤松眼科医院
理事長 赤松 繁 様

私は、医療法人社団 赤松眼科医院の令和6年会計年度（令和6年5月1日から令和7年4月30日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私たちは、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書（注2）の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和 7 年 6 月 25 日
医療法人社団 赤松眼科医院
監事 三上 昌子

（注1）監査人が複数の場合には、「私たち」とする。

（注2）社会医療法人債を発行する医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書、純資産変動計算書、キャッシュ・フロー計算書及び附属明細表」とする。